

海外事情研究所主催・高大連携事業

東京外国語大学 夏期世界史セミナー —世界史の最前線VII—

東京外国語大学では、本学の世界各地域の歴史学担当スタッフによる最新の研究成果を公開するとともに、高校で世界史教育を担当する先生の方々との対話を通じて世界史教育に新たな視座を示すことを目標に、今年度も2日間のセミナーを実施します。なお、2日目の昼休みに意見交換会を設けます。皆様のご参加を心よりお待ちしております！

2015年7月27日(月)～28日(火) 東京外国語大学府中キャンパス 研究講義棟 227(予定)

プログラム ※今後の調整によって、多少、変更になる可能性もありますので、ご了承ください。

1 日 目	27日(月)	10:00～10:30	受付
		10:30～11:40	世界史科研調査結果報告 (鈴木茂)
		11:40～12:30	上記にかんする討論
		12:30～13:20	昼休み
		13:20～13:30	海外事情研究所所長挨拶 (大川正彦)
		13:30～14:30	講義1 なぜいまISなのか —近現代イスラーム(思想)史から考える— (飯塚正人)
		14:30～14:50	質疑応答
		14:50～15:50	講義2 合衆国独立再考 (金井光太郎)
		15:50～16:10	質疑応答
2 日 目	28日(火)	09:00～09:30	受付
		09:30～10:30	講義3 「記憶の日」と「追憶の日」 —戦後イタリアにおける歴史認識と記憶の分断— (小田原琳)
		10:30～10:50	質疑応答
		10:50～11:10	休憩
		11:10～12:10	講義4 歴史をいかに伝えるか —ラオスにおける歴史認識の変化と記念日、記念碑— (菊池陽子)
		12:10～12:30	質疑応答
		12:30～14:00	昼休み意見交換会・懇親会 (学生会館ホール)
		14:00～15:00	講義5 イスラーム世界と日本を結んだ男 —アブデュルレシト・イブラヒム(1857-1944)— (小松久男)
		15:00～15:20	質疑応答
		15:30～15:40	休憩
		15:40～16:40	講義6 日本近世社会とキリシタン (吉田ゆり子)
		16:40～17:00	質疑応答

参加条件・申込み方法等

日程 2015年7月27日(月)、28日(火)
(2日間)

会場 東京外国語大学 府中キャンパス
(東京都府中市朝日町 3-11-1)
西武多摩川線「多磨」駅より
徒歩5分、
又は京王線「飛田給」よりバス

対象 高等学校、
予備校の世界史担当教員

受付締切: 2015年7月14日(火) 23:59 まで

受講料 無料

懇親会 無料

応募方法

★今年度から、下記 URL にて参加申し込みを受け付けることとなりました。ウェブサイトにてフォームにしたがって上記期間内にお申し込みください。

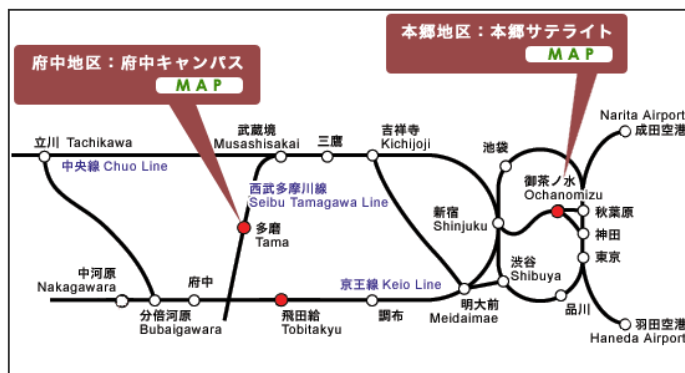
URL:

<https://business.form-mailer.jp/fms/2f2d0ad240551>

従来どおり、同封しました申込書を FAX にて送付いただいても、受付可能です。

(同じ高校で複数の方が申し込まれる場合は、申込書をコピーしてご利用ください。)

なお、宿泊が必要な方は、事前に宿泊先を確保した上でお申し込みください。



【お申込み先】

東京外国語大学 戦略支援室

URL:<https://business.form-mailer.jp/fms/2f2d0ad240551>

〒183-8534

東京都府中市朝日町 3-11-1

TEL:042-330-5158

FAX:042-330-5155

【お問い合わせ】

大川 正彦 (海外事情研究所所長)

ifa@tufs.ac.jp

【企画・運営】

東京外国語大学 海外事情研究所

<http://www.tufs.ac.jp/common/fs/ifa/>